

●しゃらくかい

写楽同会

令和元年6月30日 042

<http://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

投稿/投票宛先; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2019 Sharakukai

水無月兼題「雨」 出題：読者KHさん

写真俳句



1 夏ぐれの明けを待ち侘び磯に立ち

季語「夏ぐれ」は沖縄地方の梅雨。
竹富島コンドイビーチにて。



2 雨やんで目の前に立つ虹明し

大きな虹に感動しました。



3 岩煙草小雨に打たれ庫裏の裏

鎌倉・東慶寺の岩煙草（夏の季語）です。



4 トンネルの 裸電球 梅雨はじめ

写真は「伊豆の踊子」で有名な旧天城トンネルです。今は新しい道ができ、人も車もほとんど通らなくなった道ですが、トンネルには裸電球だけがポツポツと灯っていました。



5 夜半の雨支柱空しき透かし百合

折角支柱したのに、大きな口を開けているから、昨夜の雨で花が折れてしまいました。



6 水無月や雨川海と水めぐり



7 五月雨に朝餉のカラス戸惑いて

羽根が濡れるのはイヤだな～でもお腹がすいたな～。



わた

8 絮に雨たんぽぽ今朝は飛びそこね

たんぽぽは春の季語ですが。

俳句

1 紫陽花に慈雨 いくつもの笑みひらく

紫陽花は雨が大好き。英語名は「水の器」というそうです。

2 雨空を突き上げると立葵

真っ直ぐに雨にも負けず伸びる立葵。

3 木の匂い 草の匂いも 緑雨かな

助詞を「の」にしようか「に」にしようかと思ったのですが、雨で匂いが増したような感じが出ると思い、「も」にしました。乞ご批評。

4 白南風や雨粒あまた硝子窓

白南風（しらはえ）とは梅雨があける頃に吹く南風です。

5 水無月は犬もイヤイヤ雨の暮れ

6 出来映えに笑みし父あり作り雨

作り雨が夏の季語と知り 子供の頃父が庭木の上に作った装置を思い出しました。



撮影：北切雀

雨が止みました。前から気になっていた梅の木があり、ぬかるみの所なので長靴に履き替えて梅を拾いに行きました。

短歌

美人林
木漏れ日浴びて
きらきら風は緑に
輝き渡り

準坊

新潟県十日町市の美人林にて。
樹齢100年程のブナの林でその
立ち姿がとても美しいことから
「美人林」と呼ばれています。



川柳

や

暑気払ひ遣らずの雨にもう一献 準坊

客を引き止めるように降り出した雨、止むまで続きの暑気払い。

へつらいの接待、成果は不透明 準坊

自力じゃ無理か！いつまで続けるトランプ頼り。

マス席に椅子あつらえておもてなし 準坊

座布団で十分でしょと思うがまるでペリー来訪だね。

トランプ氏YOUは何しにニッポンへ 池福楼

日本には超VIP待遇の観光旅行？

写真投稿

iSAMU 3点



1 松本城



2 松本市美術館
(オブジェは草間彌生の作)



3 葭切 (柳瀬川土手)

読者CSさん



夏蝶の仮親となり貰い葉す

CS

ベランダの鉢に食べ終わった河内晩柑の種を埋めておいたら 5本程芽が出て、そこそこ大きく育ちそこにアゲハ蝶が卵を産み付けていくようになりました。無防備においしそうに葉を食べる幼虫達。変態の様を身近に見ることが出来、命のドラマを観察させてもらってます。鉢の葉が食べ尽くされ近所で 柚子や夏みかんの葉を分けていただき、何とかサナギになるまで面倒みました。

令和元年5月「こどもの日」(出題者：読者SUさん)の作品と投票結果

<< >>は作者コメント、* は読者コメントです。

* 連休明けのどんよりとした毎日に皆様の作品を見てとても癒されています (EHさん)。

写真俳句 投票数：30

一席

新聞紙折りて兜のこどもの日 準坊 (10 票)

<< 兜の折り方は未だに忘れませんね。良く遊びました。>>



- * 出来上がりの色まで計算して綺麗に折れた兜ですね。柏餅食べたい！
- * 何と言ってもまず最初に思い浮かびますよね。この写真の柏餅もなつかしくて私には王道と思えます。食べたーい！最近売っているのはきれいな丸形のものばかりなので、なんだかつまらない気がしているんです。配置もよくていい写真ですね。
- * 新聞紙で兜を作った記憶が蘇りました。
- * 新聞紙の兜に子供の頃の懐かしさが甦る。画像の柏餅の取り合わせも工夫があります。
- * 兜と柏餅の組み合わせは、これぞこどもの日の象徴ですね。
- * どう時代が変わっても子供の本分は、遊び。
- * 柏餅美味しそう。私は味噌あんがすき。

佳作7句 (令和元年5月号掲載順)



抗力は鳥を蹴散らす鯉のぼり 北切雀

<< 鯉のぼりが勢いよく泳ぎ去ると、その後の空には大きな抗力(空気抵抗)が、生まれるのでは・・・という想像です。「抗力で」だと説明になるので「は」にしました。>>

- * 勢いよく泳ぐ鯉のぼりの姿が目には浮かびます。鳥だけじゃなく、きっと邪気も一掃されます！
- * 大きな鯉のぼりが大空に放たれて悠々と泳ぐダイナミックな句。



なんとなく遊んでしまう菖蒲の湯 久芽

<< 手の平や手の甲で触ってみました。菖蒲の葉はザラついていました。>>

- * 鋭く尖った葉先が剣に例えられるとか。敵意ある触感？
- * "なんとなく" 菖蒲の香りが漂ってくるような句。素直でシンプルで好きですね。
- * 大好きな菖蒲湯。記憶の中に広がる香。
- * お湯につかると、そこにある菖蒲をどうしても触ってしまいます。

だいへん

こどもの日AIスピーカ代返し iSAMU

<< AIスピーカはSmart Speakerと外国では呼ばれるもので、話しかけると応えてくれるものです。「代返」は欠席者の出席を装うために他者が代わって返事をするあの代返のことです。写真の鯉のぼりの上にある丸いものです。我が家では子供は既に家を出て、話しかけると応えてくれるAIスピーカが相手です。>>

- * 子供のように口答えしないのがいいような、物足りないような。
- * 我が子の子供時代の声で色々な思い出に答えてくれるといいかも。
- * 我が家でも使ってますが、俳句にもなるんだと感心しました。



しょうぶの日小さき兜の出番なり 千泉

<< 陶芸をしていた頃に作った兜が毎年子供の日に登場します。>>

- * 季節の行事を忘れないことが日々の暮らしのアクセントに。
- * お稚児さんも作られた？力作ですね。お子さんの健やかな成長を祈る気持ちがよく分かります。ただ、始め上五を「勝負」と読んでしまいました。漢字が良かったかな？
- * 我が家も大きな兜は緑青が出て処分しましたが 小さいのは仕舞うのも場所もいらぬし毎年出したいですね。



真っすぐに風吹き抜けよ五月鯉 池福楼

- * 姉妹で育ったので鯉のぼりには憧れています。本当に気持ちがいい。
- * 写真を横向きに使って不自然なのが少し残念！
- * すがすがしいですね♪
- * 青空の写真との相性がいいですね。



石めくり 蟹追いまわす 子供の日 昼寝覚

<< 連休中には磯で親子が蟹、ヤドカリなど捕まえていました。親の方も真剣でした。>>

- * 磯遊びの楽しさが写真からも匂からも真っ直ぐ伝わります。
- * 磯遊びは子供達のいい思い出になるでしょう。
- * 子供の日に親と遊んだ思い出がない身としては羨ましいですね。
- * 動くものを見ると捕まえたくなるのが本能。でもこの歳になるとお互い心地よい場所に暮らすのが佳しと思う。





子供の日じつと動かぬ古稀の人 梵木

- * ちょっと身につまされる思いです。
- * 俳句、写真ともに、面白おかしく、一番ぴんと来ました。
- * 鯉のぼりも古希なのかな、元気ないですね。
- * 幼き時代を回想する老人が遠くを見る目で座っている。作者自身の姿か？
- * 写真の鯉のぼりからの、古稀への発想がおもしろいですね。
- * 古希の人は見当たらないですが、無風に垂れ下がった鯉幟によくマッチした表現ですね。

俳句 投票数：28



撮影：北切雀

一席

すっきりと薫る菖蒲やそら真青 (まさお) 北切雀 (7 票)

- * あふれる爽快感でこの記念日とこの季節を存分に表現されていて素晴らしいです！
- * この句もすがすがしいですね♪
- * 「すっきり」はまっすぐに立っている様。青空に突きさす菖蒲の勢いとりりしさと解釈しました。
- * 菖蒲祭りに行った時の風景そのままです。
- * 五月晴れに菖蒲の花 これぞ五月という感じです。

佳作6句 (令和元年5月号掲載順)

こどもの日街で泳ぐよ鯉の群れ 梵木

- * 様々な環境で泳ぐ鯉のぼり。いつまでも続いて欲しい伝統です。
- * 最近ではなかなか街中で鯉のぼりが見られないのは残念です。
- * 従兄たちの端午の節句飾りには、縮緬の鯉のぼりがありました。栗毛の馬もありました。鍾馗様はちゃんと抜ける刀を持って、睨みを効かせていたのに金太郎に追い出されてしまった。

子は育ち夫婦二人の端午かな 千泉

<< 同年代の友人と話していて感じた句です。 >>

- * 若い頃は考えもしなかった状況です。
- * 家族の暮らしの歴史は次世代に引き継がれていきます。
- * 夫婦のしっとりとした5月5日ですか。
- * 子供が小さい頃はお祝いもしましたが、雰囲気がよく分かります。
- * いいですね。私のところはパラサイトされてます。

鯉のぼり風を孕みて満足気 準坊

<< 鯉のぼりを見ると何だかホッとしますね。 >>

- * 鯉のぼりの伸びやかさが嬉しい。
- * 爽やかな薫風を腹いっぱい。鯉も大満足でしょう。
- * 見ているこちら、心が晴れ晴れします。

童心が嬉し誇らし菖蒲の湯 池福楼

<< 端午の節句には一番湯に入れた昔日の思い出。>>

- * 菖蒲湯を愛する日本人、いいですね。続けたいもんです。
- * 同じく！子供の日の楽しみは菖蒲湯でした。あの香りはなんとも言えません。

足こぎの自転車早し 風五月 昼寝覚

<< 広場では小さな子供が得意げに足漕ぎ自転車で走り回っていました。>>

- * 5月の風と速さを競うような子供、なんだか遅しく、頼もしい気がします。
- * 子供の得意げな笑顔と嬌声が目に耳に浮かぶ映像句と感じます。
- * 昔足こぎの上手な子が結構いたけど今はほとんど見かけませんね。
- * 風を切って走る子供の様子が目に浮かびます。

賑やかし迷子センターこどもの日 久芽

<< こどもの日は上野動物園は入園料が無料で子供連れで賑わっていました。お弁当食べ終わり片付けている隙に我が子が見当たりません。迷子センターに駆け込みました。どこかで見た人がマイクを持って近づいてきました。（夕方のニュースに出ていたのでびっくり！）数十年前のことでした。>>

- * 子供に日には迷子も多いのでしょうか。
- * 当日の喧噪に、読み手を一気に引き込む「賑やかし」という上五の言葉選びが素晴らしい。全国放送で流れたのでしょうか。親も子も不安な迷子騒動、笑い話で終わってなにより。
- * こどもの日の賑わいを感じます。
- * 都会の“あるある”ですね、お子さんがやんちゃ過ぎるのか、他に迷惑かけないように注意しましょう。
- * 迷子の子供の不安な表情。慌てて駆け込む親。切ない思いですね。
- * 子供の小さいうちは本当に目が離せませんね。でも良い思い出になりましたね。

短歌

春なごみ
園児のほっぺ風撫でし
リバーサイドで
一休みして

準坊

<< 墨田公園の墨堤にて。自画自賛のほっこりする写真が撮れましたので写真短歌にしてみました。>>



- * もう可愛い、可愛い。みんなちゃんとお座りしていい子、いい子。可愛いいい。
- * 可愛いらしい園児の散歩。最近のニュースのような悲惨な事故に遭わないよう無事に帰れますよう。

川柳

手を繋ぎいつもの外遊旅費は誰 準坊

政府専用機のタラップで笑顔振りまくアキ工さん。誰に手を振ってるの？

- * 総理の一回の外遊費は3億円を超えと言われています。

千秋楽の白鵬三本締めでお灸を据えられてしまいましたね。

* 大横綱とはいえ繰り返す騒動。こりないんですね。

新元号新紙幣へと気をそらせ 準坊

忘れません！「モリカケ・統計不正・忖度政治」等の数々を。

* あれだけの不正があっても国民は選挙では忘れてしまうのか。嗚呼。

四年目の兜もやはり新聞紙 北切雀

<< 女腹の家系に男が生まれた！ が、ガチで祝うのは雛祭り。 >>

* せめて5年目は小さくとも本物の兜飾りをプレゼントしてね。（笑）

写真投稿



準坊

雪柳

隅田川の川岸で撮影。

本当に雪が降り積もった様な綺麗な雪柳でした。

* 川の波の飛沫が跳ねて雪になって積もった様。美しい。
(池福楼)



iSAMU

笠間の焼き物

* いい写真ですね（NMさん）。

* 曜変天目茶碗のような輝きの実に見事な出来栄の
焼き物ですね（池福楼）。

- * 作者さん、読者さん、いつもご協力ありがとうございます。多々ある不備、不手際のお見逃しも感謝です。
- * 文月7月兼題は北切雀から「海」、葉月8月はiSAMUさんから「戦」と出ています。
- * 水無月6月号の作品の写俳、俳句の中で「いいね」と思われた2作品の番号を投票して下さい。
- * 句とは別に、写真として特にいいと思われる写俳作品がありましたら「写真いいね！」として投票下さい。
- * 投票しなかった作品へのコメントも遠慮なくお寄せ下さい。短歌、川柳も大歓迎です。
- * 水無月6月号への投票、文月7月号作品への投稿の締め切りはともに7月20日です。
- * 随想、珍事報告など書き込みの他、読者さんからの写真や句の投稿、兼題提案もお待ちしています。

「写楽句会」（五十音順）

池福楼、iSAMU、北切雀、準坊、隅っ孤、沈丁花、千泉、久芽、昼寝覚、梵木

写楽句会042（連絡先：kinuko_thompson@hotmail.com）

© 2019 Sharakukai

筆責：北切雀

校正：準坊、池福楼

<http://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

